



「エコシティたかつ」推進フォーラム～みんなで作ろう「エコシティの輪」！～

● 学校ピオトープ交流会

区内の児童等によるピオトープを活用した学習の成果を発表していただきました。

発表校：  
市立養護学校、下作延小学校、梶ヶ谷小学校  
小学館アカデミーむさししんじょう第2保育園



● パネルディスカッション

これからの時代にふさわしい「エコ・コミュニティづくり」とは

「エコシティたかつ」推進会議委員や関係機関によるパネルディスカッションで、エコ・コミュニティを形成し、地球温暖化適応策・生物多様性保全を軸とした取組を推進するため、市民・事業者・行政がそれぞれ何ができるか、意見交換や検討を行いました。



普及啓発、イベント

● たかつエコ・エナライフコンクール2013

高津区区民会議・協賛企業の協力のもと、緑のカーテン講習会や、緑のカーテン・自然の風景写真などの表彰を実施しました。



● 大山街道を冷やせ!!!

「エコシティたかつ」打ち水大作戦

第40回高津区民祭当日に大山街道にて市民協働で、打ち水を行いました。



みんなで進めよう! 「エコシティたかつ」

「エコシティたかつ」は、高津区で生活し、学び、働き、活動する私たちが、それぞれの立場でできることを行い、相互に響き、支えあうことで、大きな推進力が得られます。

「エコシティたかつ」の各プロジェクトでは、支援ボランティア、参加者、協力者の募集を随時おこなっています。メールアドレスをご登録いただいた方には、イベント情報やボランティア情報などをお知らせします。

一緒に「エコシティたかつ」の活動を進めませんか。

詳しくは右記の連絡先にお問い合わせください。



連絡先：  
川崎市高津区役所  
企画課/地域振興課

電話：044-861-3131 / FAX：044-861-3103  
メールアドレス：67kikaku@city.kawasaki.jp  
67tisin@city.kawasaki.jp



エコシティたかつ

検索

クリック!



「エコシティたかつ」協賛・協力企業

アサヒビール株式会社、NECインフロンティア株式会社、株式会社近藤工芸、シブスレイ  
ンワールド株式会社、JAセレサ川崎、日本理化学工業株式会社、株式会社川崎フロンターレ、  
株式会社丸井、みそのくち新都市株式会社、株式会社みつや園 (敬称略、50音順)

「エコシティたかつ」推進事業 2013年度 報告書概要版  
発行日：平成26 (2014) 年 3月  
発行者：川崎市「エコシティたかつ」推進会議  
事務局：川崎市高津区役所  
デザイン：有限会社 tt-unit

…わたしと地球をつなぐ街…

# エコシティたかつ

## 推進事業 2013年度

基本理念

地球環境危機の時代に対応した、  
自然の賑わいとともにある  
持続可能な循環型都市構造の再生と創造

100年後のたかつのまちのために

「エコシティたかつ」の基本目標



緩和策

低炭素・省資源社会の実現

私たち一人ひとりが身近なアクションをおこし、  
地域/地球の二酸化炭素の削減につなげ、資源を  
有効に活用します



自然の賑わい・生物多様性

自然共生型都市再生の推進

丘陵などランドスケープを重視した、  
生命(いのち)の賑わい豊かな自然共生型の  
都市再生を地域から推進します



適応策

地域に即した防災まちづくりの推進

深刻化する局地的な豪雨や洪水、渇水に対し、  
流域の水循環に即した“水災害適応型都市”づくり  
を推進します

“流域”とは、  
降った雨が集まる、  
大地の範囲・領域  
のことです。



自然の賑わい・生物多様性とは

池や湿地、森など  
多様な生態系に、  
たくさんの生きものが  
相互に関連しながら  
生息している状態のことです。







# 2013年度のプロジェクト報告



## 学校流域プロジェクト

学校にビオトープ(池や草原、林など)や雨水利用施設を整備し、生きものや水循環について子どもたちが学ぶ場を作るプロジェクトです。

### ●ビオトープ整備と環境学習支援

2009～2012年度で区内小学校15校中14校に、2013年度には市立養護学校にビオトープを整備しました。また、区内の小学校・市立養護学校で環境学習支援を実施しました。



## 「たかつの自然の賑わいづくり」事業

専門家と一緒に、水・緑・生きもの調査(外来の植物や生きもの探しも含む)を行い、さまざまな活動を通して、地球温暖化適応策・生物多様性保全への貢献を市民協働で行うプロジェクトです。

### ●川崎市立緑ヶ丘霊園を舞台として調査と作業を実施

川崎市立緑ヶ丘霊園内の森の状態を確認しました。アオキ、シロダモといった常緑樹により、太陽の光が遮られ林床が暗くなり、下草が少なくなったために保水力が低下している森の状態を確認しました。また、健全な森作りのために、要注意外来生物に指定されているトキワツユクサの除去や、間伐作業、カントリーヘッジの設置を行いました。



## 橘地区の農的資源を活かしたまちづくりの推進

### ●ファーマーズマーケット(高津さんの市)の開催・定着化

### ●農業体験、援農イベントの実施

### ●農産物、特産品の紹介販売を実施

### ●地域交流拠点との連携



農業体験

高津さんの市



## 区役所の緑化等、環境技術導入によるエコシティホール化の推進

区役所庁舎では、屋上太陽光発電システム、在来つる性植物による壁面緑化や職員でつくりのビオトープ、ペットボトルキャップから作られたベンチの設置、光触媒看板の設置など、環境に関するさまざまな取組みを、例として展示しています。

### ●緑のカーテン事業の展開

区役所や橋出張所、道路公園センターで育てたゴーヤーを区役所食堂で提供しました。

### ●エコシティホール冊子の作成

エコシティホールについて、分かりやすくまとめた啓発用冊子を作成しました。

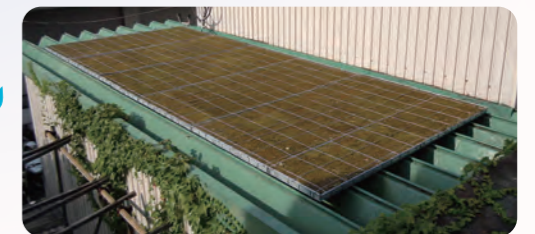
### ●エコシティホールツアーの開催

ガイドがわかりやすく解説します。ご希望の方は、ぜひご連絡ください。



## 大学との連携による共同研究

スナゴケを用いた屋上緑化による断熱効果の検証を行いました。



## エコ企業調査プロジェクト

環境に配慮した取組みを積極的に行っている企業・事業所等を市民協働で調査及び情報共有し、ホームページ等で紹介します。企業の環境への取組みのインセンティブとし、企業とのネットワークづくりに向けたプロジェクトです。

平成25年度は、BDF(バイオディーゼル燃料)で巡るエコバスを利用して、株式会社日本経済新聞社・川崎工場(省エネ・屋上緑化等)と小学館アカデミーむさししんじょう第2保育園(ビオトープ)を見学させていただきました。

